



Annual Report
of
Tottori Prefectural Public Health Laboratory

No. 23

— 1982 —

Tottori Prefectural Public Health Laboratory

は　じ　め　に

昭和57年6月、瀧田親友朗前所長の後任として赴任しました。不安と危惧の一年間でしたが、所定の業務を大過なく遂行できましたことは、ひとえに、関係各位のご指導と所員のご協力によるものと存じます。

ここに、鳥取県衛生研究所報―第23号―として、昭和57年度の業績をとりまとめて発刊する運びとなりました。ご高覧の上ご意見、ご批判をいただければ幸いと存じます。

わたくしどもの研究所は、規模は小さくとも、県民のための研究機関として日夜、調査研究や試験検査を地道に続けています。

今後とも、所員一同ひとつになって日々の研鑽に努め、科学的・技術的機関として、保健・環境行政に的確に対応すべく励む所存ですので、一層のご鞭撻とご協力をお願いします。

昭和58年12月28日

所　長　　深　　澤　　義　　明